



内 容

技術分野

学期・月	教材名	学習活動
1 学 期	4	オリエンテーション ◇技術・家庭の授業の目標、内容、評価、授業の約束などを 知る。 ○見通しをもち積極的に取り組むことを目指します。
	5	【栽培】 「なす・ピーマン」の 栽培 ○野菜の栽培 なすとピーマンの選択栽培（一人一鉢栽培） ○作物が良く育つ環境 ○栽培の基礎 ・栽培の方法（露地栽培、施設栽培、容器栽培、培 養液栽培） ・植物の増やし方（種、さし芽(木)、株分け） ・土作り、肥料について（元肥、追肥、化学肥料、 有機質 肥料）
	6	・日常の手入れ（誘引、摘芽、除草、追肥、灌水） ・農薬の害、連作の害、 ・栽培に適した土（酸性・中性・アルカリ性）
	7 9	○栽培実習のまとめ
2 学 期	10	○コンピュータと情報社会 ○健全な情報社会のあり方 ・個人情報や著作権の保護について ・発信した情報に対する責任
	11	○ソフトウェアのはた らき ○ OS windows XP 上でのコンピュータの操作 （ドラッグ、拡大縮小、画面の切り替え 等 ） ・保存メディアと容量 ・全角、半角、大文字、小文字、ひらがな入力、 ローマ字入力
	12	○プログラミングの基礎 ○オーロラクロックの制御 ・プログラムの基礎 （フローチャート） ・簡単なプログラミング（順次構造）
3 学 期	1	○プログラミングの応用 ・判断分岐のプログラム（分岐構造） ・繰り返しのプログラム（反復構造）
	2	○応用プログラムの作成（条件が適合したら、プログラム が実行される）
	3	

評 価

技術分野 <評価の観点>

- ① 関心・意欲・態度
・実習に集中して取り組み、毎時間の課題を計画的に進めることができる。
・ノートやプリントをきちんとまとめる。
・持ち物をきちんと用意して授業に集中しまとめることが
- ② 創意工夫する能力
・コンピュータの周辺機器を工夫して活用できる。
・効率的に作業しようと工夫する。
- ③ 生活の技能
・画面の表示について、見やすい画面に加工できる。
・データ入力や修正を効率的できる。
- ④ 知識・理解
・コンピュータを正しく使用するための基礎的知識を身に付ける。
・情報の光と影について理解し、コンピュータを過信しないことの重要性を理解する。



<評価の方法>

・毎時間の授業への取組、制作物の工夫・努力・仕上がり具合、作業記録表、ノート・プリントなどの学習活動、定期テストを基にして総合的に評価する。

家庭分野 <評価の観点>

- ① 生活や技術への関心・意欲・態度
・授業の取り組みを良くする。（聞く姿勢、話す姿勢、調べる姿勢、作業に集中して取り組む姿勢。）
・制作に必要な用具、物を準備して、作業に進んで参加する。
- ② 生活を創意工夫する能力
・作品制作において自分なりに創意工夫して表現する。
・整理整頓に心がけ、作業のしやすい状態に整える。
・生活環境への適切な気配りができるようにする。
- ③ 生活の技能
・衣食住など家庭生活に関する生活をよりよくしようとする改善、努力する態度がある。
・調理用具を利用し、料理や味付けができる。
・裁縫道具、ミシンなど縫製に関する用具の便利さと安全性に気をつけて使うことができる。
- ④ 生活や技能についての知識・理解
・授業中の記録がわかりやすくまとめることができる。
・自分の作品について、自己評価を行い、今後の学習の参考に生かすことができる。

<評価の方法>

・毎時間の授業への取組（発表や活動内容・聞く・話す・調べる、実践する）、作品の工夫・努力・仕上がり具合、作業記録表、ノート・プリントなどの学習活動、整理整頓、用具機械の安全な使用などの自己評価、他己評価、定期テストなどを基にして総合的に評価する。

授業中

- ① 授業の準備をする。
（道具や材料の忘れ物をしないなど授業の約束を守る）
- ② 目的と意欲をもって授業に臨む。学ぶべきところを学ぶ、高め磨く。
- ③ 創意工夫して作品を制作する。

復習

取り組んだ作品、制作物が期限内に完成できるように、「何を」「どうしたらよいか」など、自己評価しながら取り組む。
（遅れてる場合、自分でできることを行う。）
*自分以外の作品から学び、次の学習に生かす。



※ 安全で、気持ちのよい授業ができるように、授業の約束は守る。